
一般社団法人 日本福祉のまちづくり学会

平成24年度 社員総会議案書

日時：2012年6月23日(土) 13:00～14:00
会場：東洋大学 白山キャンパス 6号館 6309教室

議事次第：

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議長団等選出（議長団2名、議事録署名人2名、記録者1名）

4. 議事

議案1 平成23年度 事業報告

議案2 平成23年度 決算報告

議案3 監査報告

議案4 平成24年度 事業計画案

議案5 平成24年度 予算案

5. 報告

(1) 第15回（平成24年）全国大会（北九州）開催案内

(2) 第16回（平成25年）全国大会開催地（仙台）

6. その他

7. 閉会

4. 議 事

議案-1 平成 23 年度 事業報告

1－1：常設委員会

1-1-1 総務委員会 委員長 糟谷 佐紀

(1) 福祉のまちづくり研究の電子図書館への参加

- ・2012年1月、国立情報学研究所電子図書館に登録される。
- ・最新号から1年未満は1件200円で有料購読とする。それ以前は無料での閲覧とする。

(2) 各委員、分担の再考

- ・理事会にて事務分掌を検討、特に異論はなく現行通り。

(3) 福祉のまちづくり学会大会

- ・大会と事務局、ACNetとの役割分担を検討中である。

1-1-2 会誌委員会 委員長 野口 祐子

(1) 学会誌発行

- ・Vol. 13 No. 2 (2011年7月15日号) 特集：福祉のまちづくりことはじめ
- ・Vol. 13 No. 3 (2011年11月15日号) 特集1：堺大会報告、特集2：東日本大震災復興調査報告その1
- ・Vol. 14 No. 1 (2012年3月15日号) 特集：東日本大震災復興調査報告その2

(2) 会誌委員会の開催

- ・2011年6月6日（東洋大学白山校舎）前年度メンバーによる会誌委員会
- ・2011年6月25日（日本大学理工学部駿河台校舎）
- ・2011年11月21日（国土技術研究センター会議室）

1-1-3 論文委員会 委員長 岡田 明

(1) 学会誌への論文掲載

- ・Vol. 13, No. 2 (2011年7月15日発行) : 原著論文 2件
- ・Vol. 13, No. 3 (2011年11月15日発行) : 原著論文 4件
- ・Vol. 14, No. 1 (2012年3月15日発行) : 原著論文 1件

(2) 2011年度 査読結果

- ・2010年度からの査読結果および掲載持越し : 7件
- ・2011年度投稿数 : 5件
- ・不採用 : 2件
- ・次号掲載決定 : 3件

1－2： 学術研究委員会

1-2-1 学術研究委員会 委員長 中野 泰志

- (1) 2011年6月20日(水)：学術研究委員会のメーリングリストを開始
- (2) 2012年1月14日(土)：シンポジウム「東日本大震災から考える視覚障害者が安心して暮らせるまち」(震災復興特別委員会、情報障害特別研究委員会との合同イベント)
(会場：慶應義塾大学日吉キャンパス)

1-2-1 (1) 法制度特別研究委員会 委員長 永元 真也

- (1) 2012年3月1日(木)：公開研究会(JICE会議室)
 - ・「バリアフリー法の施行状況と今後の課題など」小野田吉純氏(国土交通省総合政策局安心生活政策課)
 - ・「バリアフリー基本構想における住民参加と住民意識調査」糸谷俊輔氏(東洋大学福祉社会デザイン研究科)

1-2-1 (2) 情報障害特別研究委員会 委員長 原 利明

【委員会主催】

- (1) 委員公募を実施
- (2) 2011年11月2日(水)：公開研究会「視覚障害者支援の現状と課題」(JICE会議室)
- (3) 2012年1月14日(土)：公開シンポジウム「東日本大震災から考える視覚障害者が安心して暮らせるまちづくり」を開催(慶應義塾大学独立館教室)

【歩行者誘導WG】主査：北川博巳

- (1) 2011年11月29日(火)：コアメンバーによる光、音路面サインを活用した歩行者誘導検証実験(兵庫県立福祉のまちづくり研究所)
- (2) 2012年3月27日(火)・30日(金)：路面サイン設置および一般利用者向けアンケート評価調査の実施(山陽明石駅、JR土山駅、兵庫県立福祉のまちづくり研究所実施)

【音サインWG】主査：関喜一

- (1) 2011年6月30日(木)：第9回音サインWG(共用品推進機構会議室)
- (2) 2011年10月14日(金)：第10回音サインWG(産業技術総合研究所臨海センター)
- (3) 2011年11月9日(水)：第1回音案内JIS原案作成委員会(産業技術総合研究所臨海センター)
- (4) 2012年1月11日(水)：第2回音案内JIS原案作成委員会(産業技術総合研究所臨海センター)
- (5) 2012年2月29日(水)：第11回音サインWG(産業技術総合研究所臨海センター)

【人的支援WG】主査：

- (1) 2011年7月5日(火)：公開研究会「災害時の人的支援—東日本大震災後の視覚障害者の現状と課題—」(慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎2階 大会議室)
- (2) 2012年1月14日(土)：公開講座「人的支援における視覚障害者の公的障害福祉サービスの現状と課題」(慶應義塾大学独立館教室)

1-2-1 (3) 福祉交通サービス特別研究委員会 委員長 山田 稔

- (1) 2011年度は諸般の事情で予定していたセミナーの開催に至ることができなかった
- (2) 2012年3月19日(月)：幹事会開催

1-2-1 (4) 子育ち子育てまちづくり特別研究委員会 委員長 長谷川 万由美

(1) 研究会開催

- ・2011年9月30日 第1回研究会（会場・日本大学理工学部駿河台校舎）
「乳幼児の排便後始末に関する現状と課題～うんちを便器に捨てていますか？～」（報告者：植田瑞昌さん・練馬区福祉のまちづくりを推進する区民協議会委員）
- ・2011年10月28日 第2回研究会（会場・日本大学理工学部駿河台校舎）
「乳幼児のいる世帯が店舗に求めるサービス・設備-百貨店・ショッピングセンターを中心として-」（報告者：神吉優美さん・東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科）
- ・2011年11月21日 第3回研究会（会場・日本大学理工学部駿河台校舎）
「子育てマップづくりを通してみたコミュニティの現状と課題」（報告者：山本れい子さん・めぐろ子育てマップ作り隊代表、森田由紀さん・代官山ひまわり代表、岸弥生さん・しながわ子育て情報誌品川 SKIP 編集部代表）

(2) セミナー開催

- ・2012年3月18日 第4回の子育ち・子育てセミナー「子育ち・子育てバリアフリー教室」の施行を、国土交通省、東京都交通局、コンビ株式会社などのご協力により実施した。

1-2-2 震災復興特別委員会 委員長 秋山哲男

(1) セミナー開催

- 2011年12月8日 東日本震災特別研究委員会のセミナー開催
場所：経産省産業総合研究所 まちづくりと交通 参加者：約80名
- 2012年3月5日 東日本震災特別研究委員会のセミナー開催 住まいグループ
場所：交通エコロジーモビリティ財団 参加者：約30名

(2) 2012年3月31日 震災復興特別委員会レポートの提出（エコモ財団へ）

約100ページ エコモで検収中

1-2-3 学会賞選考委員会 委員長 古瀬 敏

- 学術賞・代表著者 山岡俊一様 共著者：坂本淳様 磯部友彦様
『相対的重要度と経済的価値を考慮した鉄道駅における昇降機設置の評価』
市民活動賞・該当なし

1 - 3 : 支部

1-3-1 北海道支部 支部長 鈴木 克典

- (1) 2011年5月28日（土）：北海道支部総会（北海道開発技術センター）
- (2) 2011年7月15日（金）：協力／東日本大震災 被災地の現状と復興（北星学園大学）
- (3) 2011年9月16日（金）：協力／バリアフリー推進セミナー in 北斗（北斗市総合文化センター）
- (4) 2011年9月16日（金）～18日（日）：共催／第6回北海道ユニバーサル上映映画祭（北斗市総合文化センター「かなで～る」）
- (5) 2011年9月29日（木）：協力／ツアーサポート研修会 in 札幌（北海道立道民活動センター）
- (6) 2011年10月1日（土）：協力／きみの天職ここにあるかも—みんなで知ろう!!福祉・介護の世界—（イオン旭川西ショッピングセンター）
- (7) 2012年1月20日（金）：主催／災害情報とバリアフリーセミナー（北星学園大学）
- (8) 2012年2月11日（土）：協力／雪はね隊！2012 in 上富良野

1-3-2 東北支部 支部長 狩野 徹

(1) 2011年6月4日(土)：支部総会(仙台市福祉プラザ)

1-3-3 関東甲信越支部 支部長 佐藤 克志

(1) 2011年12月3日(土) 13:00～13:30 関東甲信越支部設立総会

会場：日本女子大学 百年館低層棟506教室 出席者：24名

議事内容等：支部規則、支部長、2011-2012年度支部役員(副支部長、事務局長、幹事、監事)、2011年度事業計画、予算案等の承認

(2) 2011年12月3日(土) 14:00～17:00

関東甲信越支部第1回研究会「福祉のまちづくり推進計画—その実践と課題—」

会場：日本女子大学 百年館低層棟506教室 参加者：48名

講演：

『世田谷区のユニバーサルデザイン 住民参加と協働のユニバーサルデザイン』

講師：世田谷区都市整備部地域整備課都市デザイン担当 亥ノ瀬氏

『練馬区における福祉のまちづくりの取組について～福祉のまちづくり総合計画の取組を中心に～』

講師：練馬区健康福祉事業部福祉部経営課ひと・まちづくり推進係 橋本氏

『さいたま市が目指す福祉のまちづくり』

講師：さいたま市保健福祉局福祉部福祉総務課 榎本氏／障害福祉課 吉川氏

(3) 2012年2月20日(月)：ディズニーシー視察：障がい者ゲストサービス見学

参加者：30名 現在、参加者による視察報告を作成

(4) 2012年3月23日(金) 13:00～16:30：SEGWAY活動報告会&試乗体験会

場所：日本大学理工学部社会交通工学科

参加者：10名

日本大学理工学部社会交通工学科で行われている SEGWAY の大学キャンパス内の日常利用ならびに観光地における周遊利用に関する社会実験、研究に関する活動報告、意見交換。参加者による SEGWAY 試乗。

1-3-4 東海北陸支部 支部長 磯部 友彦

(1) 適宜、事務局会議を開催

(2) 適宜、学会への入会勧誘活動

1-3-5 関西支部 支部長 相良 二朗

- (1) 2011年4月26日(火)：第1回関西支部勉強会（テーマ：第1回東日本大震災調査報告）（キャンパスポート大阪 ルームE）
- (2) 2011年6月21日(火)：第2回関西支部勉強会（テーマ：第2回東日本大震災調査報告）（キャンパスポート大阪 ルームE）
- (3) 2011年7月7日(木)：第3回関西支部勉強会（テーマ：交通基本法案の現状と課題）（キャンパスポート大阪 ルームE）
- (4) 2011年7月11日(月)：第36回日本福祉のまちづくり関西セミナー（テーマ：被災者の生活再建と復興まちづくり～阪神・淡路の経験を東北被災地に活かすために～）（常翔学園大阪センター302教室）
- (5) 2011年7月28日(木)：他学会等の事業への後援・協賛（ひょうごユニバーサル社会づくり推進大会・第19回福祉のまちづくりセミナー）（主催：ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議・兵庫県・兵庫県立福祉のまちづくり研究所）（兵庫県公館大会議室）
- (6) 2011年6月30日(木)：支部役員会の開催（キャンパスポート大阪 ルームA）
- (7) 2011年7月11日(月)：総会の開催（常翔学園大阪センター302教室）
- (8) 2011年11月22日(火)：第4回関西支部勉強会（テーマ：ノルウェーのバリアフリー&意見交換会）（キャンパスポート大阪 ルームG）
- (9) 2012年3月12日：事務局会議の開催

1-3-6 中国四国支部 支部長 今田 寛典

- (1) 2011年9月25日(土)：23年度総会・公開講演会（広島市安芸区民文化センター）
- (2) 2011年2月5日(土)：公開講演会（広島文化学園大学坂キャンパス）
- (3) 2012年2月25日(土)：公開講演会（広島市まちづくり市民交流プラザ）
- (4) 2012年3月31日(土)：セミナー（呉工業高等専門学校）

1-3-7 九州沖縄支部 支部長 齊場 三十四

- (1) 2011年5月21日(土)：第15回全国大会開催に向けての関係者会議（福岡市・ANAクラウンプラザホテル福岡）
- (2) 2012年1月28日(土)：第11回九州沖縄支部大会・福祉のまちづくり講座I（佐賀県・西九州大学）
- (3) 2012年2月17日(金)：福祉のまちづくり講座II（北九州市・西日本工業大学）

議案-2 平成23年度 決算報告

収支計算書

平成 23年 4月 1日 から 平成 24年 3月 31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 収入の部			
1. 会費収入	7,700,000	6,585,000	-1,115,000
正会員	7,400,000	6,240,000	-1,160,000
学生会員	180,000	171,000	-9,000
入会金	120,000	174,000	54,000
2. 法人会費	662,000	702,000	40,000
法人会員	600,000	640,000	40,000
賛助会員	60,000	60,000	0
入会金	2,000	2,000	0
3. 事業収入	3,250,000	3,174,528	-75,472
講演会・研究会による参加費	30,000	0	-30,000
刊行物販売等	100,000	59,720	-40,280
広告収入	20,000	0	-20,000
論文掲載料・査読料	100,000	284,900	184,900
研究委託費	3,000,000	2,829,908	-170,092
4. 寄付収入(日本福祉のまちづくり学会より)	4,765,035	4,790,035	25,000
5. 雑収入(利息等)	8,000	809	-7,191
当 年 度 収 入 合 計	16,385,035	15,252,372	-1,132,663
前 年 度 繰 越 金	0	0	0
収 入 合 計	16,385,035	15,252,372	-1,132,663
II 支出の部			
1. 事業費	7,665,000	5,041,189	-2,623,811
全国大会支援費	500,000	500,000	0
講習会等	200,000	0	-200,000
学術研究委員会	500,000	269,787	-230,213
学会賞事業費	700,000	9,707	-690,293
会誌	1,350,000	1,188,600	-161,400
謝金(査読者謝金)	100,000	111,000	11,000
ホームページ維持管理	200,000	7,250	-192,750
入会案内印刷	300,000	0	-300,000
選挙関連費用	50,000	0	-50,000
学会体制検討のための作業	50,000	80,350	30,350
支部支援費	565,000	384,500	-180,500
総会運営費	150,000	15,320	-134,680
研究委託事業費	3,000,000	2,474,675	-525,325
2. 管理費	4,250,000	3,222,964	-1,027,036
事務局本部人件費	1,100,000	1,087,573	-12,427
事務委託費	1,000,000	882,000	-118,000
備品・消耗品費	300,000	168,748	-131,252
印刷費	200,000	150,150	-49,850
通信費	250,000	95,156	-154,844
交通費	1,300,000	774,180	-525,820
税務処理費	70,000	8,710	-61,290
事務諸経費	30,000	56,447	26,447
3. 積立金繰入支出	2,300,000	2,300,000	0
4. 予備費	2,170,035	0	-2,170,035
当 年 度 支 出 合 計	16,385,035	10,564,153	-5,820,882
当 年 度 収 支 差 額	0	4,688,219	
次 年 度 繰 越 金	0	4,688,219	

財産目録

平成 24年 3月 31日 現在

(単位:円)

科 目	細 目	金額	
		一般勘定	合 計
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
	(1) 普通預金		
	東京三菱UFJ銀行青葉台支店	540,946	
	みずほ銀行(震災復興委員会用)	355,333	
	みずほ銀行(震災義援金口)	130,097	
	(2) 郵便口座		
	(会費口)	3,856,815	
	(震災義援金口)	85,000	
	(3) 事務局預かり金	35,125	
流動資産合計			5,003,316
2. 固定資産			
(1) 積立金			
	(1) 普通預金		
	東京三菱銀行虎ノ門支店	2,300,000	
固定資産合計			2,300,000
資 産 合 計			7,303,316
II 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 会費前受金		100,000	
(2) 預かり金		215,097	
流動負債合計			315,097
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負 債 合 計			315,097
正 味 財 産			6,988,219

議案-3 監查報告

議案-4 平成24年度 事業計画案

4-1：常設委員会

4-1-1 総務委員会 委員長 糟谷 佐紀

- (1) 予算及び事業計画の立案
- (2) 総会の運営
- (3) 会員募集
- (4) 理事会報告書の作成（年5回程度）
- (5) 各委員、分担の再考
- (6) 大会論文オンライン登録化に向けて

4-1-2 会誌委員会 委員長 野口 純子

- (1) 学会誌発行
 - Vol. 14 No. 2 (2012年7月15日号) 特集：子育て子育ち特別研究委員会の研究成果
 - Vol. 14 No. 3 (2012年11月15日号) 特集：九州大会報告、その他
 - Vol. 15 No. 1 (2013年3月15日号) 特集：東日本大震災から2年—現状と課題—（予定）
- 定期的に、特別研究委員会の研究成果の発表の場として特集の企画を行う。
- (2) 会誌委員会の開催
 - 年3回程度、代議員会議の日程にあわせて行う。

4-1-3 論文委員会 委員長 岡田 明

- (1) 論文委員および査読候補者リストの拡充
- (2) 査読規定の追加検討
- (3) 論文誌の独立化に伴う表紙デザインの検討（会誌委員会と継続審議）
- (4) 論文投稿数増加対策

4-2：学術研究委員会

4-2-1 学術研究委員会 委員長 田中 直人(新任：任期2013年3月まで)

学会15周年記念連続シンポジウム等開催（各特別研究委員会との連携による連続シンポ）

- 第1回： 6月23日（総会時）パネルディスカッション「福祉のまちづくりはどのように発展してきたか」
- 第2回： 8月26日（全国大会時）震災復興特別委員会 研究討論会「災害と福祉のまちづくり－東日本大震災」
- 第3回： 9月 情報障害特別研究委員会 「音サインシンポジウム」
- 第4回： 10月 子育ち・子育てまちづくり特別研究委員会シンポジウム
- 第5回： 11月 法制度特別研究委員会シンポジウム
- 第6回： 1月 研究討論会「阪神淡路大震災の復興から学ぶ福祉まちづくり」
- 第7回： 2月 福祉交通サービス特別研究委員会シンポジウム
- 第8回： 3月 震災復興特別委員会シンポジウム「2年間の活動総括」

4-2-1 (1) 法制度特別研究委員会 委員長 永元 真也

- (1) 委員会（研究会）を年5回程度開催
- (2) メーリングリスト等による委員間の情報交換

4-2-1 (2) 情報障害特別研究委員会 委員長 原 利明

- (1) 2012年5月以降第3回音案内JIS原案作成委員会(産総研臨海センター予定)
- (2) 2012年5月頃: 第12回音サインWG—最終回(産総研臨海センター予定)
- (3) 2012年6月14日(木): 情報バリアフリーとまちづくり(名古屋)
- (4) 2012年6月24日(日): 音サインシンポジウム(産総研臨海センター予定)
- (5) 2012年6月25日(月): 情報バリアフリーセミナー(大阪)
- (6) 2012年8月24日(金): 情報バリアフリーとまちづくり(北九州)
- (7) 委員会: 2012年度は聴覚障害者に関する勉強会も含め年4回ほど開催を予定。
- (8) 歩行者誘導WG: 1) 歩行者誘導WG会議および避難時のサイン誘導に関する勉強会の開催(5月頃東京)、2) 音、光、路面サインの応用的検証(年数度ミーティング)、3) 震災関係セミナー(7月頃関西)
- (9) 音サインWG: 上記(1)(2)(4)を開催し活動を終了
- (10) 人的支援WG: 昨年度実施した東日本大震災から考える視覚障害者が安心して暮らせるまちづくりに関して継続的な議論を行うために公開勉強会を実施する

4-2-1 (3) 福祉交通サービス特別研究委員会 委員長 山田 稔

2012年度は、委員メンバーを拡大するとともに、これまで課題として浮かび上がって来ている以下のようなテーマを中心に、引き続き、実態把握や今後への提言を行っていく。

- ・移動目的の多様性の意義と移動の権利
- ・公助と共に役割
- ・既存交通事業者の活用と法制度

4-2-1 (4) 子育ち子育てまちづくり特別研究委員会 委員長 長谷川 万由美

- (1) 研究会3回(6月、9月、11月を予定)
- (2) 第5回セミナー 2012年2月を予定

4-2-2 震災復興特別委員会 委員長 秋山哲男

- (1) 来年度の調査研究申請中: 交通エコロジー・モビリティ財団へ
内容: 交通に関する調査・住まい・福祉コミュニティに関する調査
セミナー3回程度開催

4-2-3 学会賞選考委員会 委員長 秋山哲男(2委員交代)

- (1) 今年度の学会賞(学術賞、市民活動賞)の公募、選考を行う

4-2-4 東日本大震災復興支援活動助成事業

- ・6月6日の理事会で決定

	公募型復興支援事業名称	代表者名	助成金額
1	仮設住宅高齢者生きがいづくり、孤立化の予防	近岡綾子	20万円
2	大船渡被災地障害者支援センターおおふなとの事務所建設設計画支援	橋本彼路子	20万円
3	福祉型仮設住宅の整備要件調査	阪東美智子	20万円
4	乳幼児の適切な保育環境についての具体的な支援(建物、避難経路、遊具、乳幼児親子の保養など)	長谷川万由美	20万円

4-2-5 15周年記念出版事業

- ・理事会、編集WGにて、出版趣旨、目次構成、出版社の決定等を検討し、平成24年度内の刊行を目指す。

4-3：支部

4-3-1 北海道支部 支部長 鈴木 克典

- (1) 2012年5月26日（土）：北海道支部総会（北海道開発技術センター）
- (2) 2012年9月：北海道ユニバーサル上映映画祭<共催>
- (3) 2012年10月：支部研究会（セミナー）：福祉と就労（予定）
- (4) 2012年11月：支部研究会（セミナー）：震災と福祉のまちづくり（予定）
- (5) 2012年1月：支部研究会（セミナー）：企画中（未定）

4-3-2 東北支部 支部長 狩野 徹

- (1) 2012年6月（土曜日）：支部総会（仙台市）
- (2) 2012年11月（土曜日）：支部事例報告会（山形市）

4-3-4 関東甲信越支部 支部長 佐藤 克志

- (1) 支部総会
2012年6月30日（土）11:00～ 於：宇都宮大学
- (2) 2012年度 関東甲信越支部 見学／研究会
第4回研究会「宇都宮でまちづくりを考える」 2012年6月30日（土）
その他、計3～4回の見学／研究会の開催を予定
検討中のテーマ：
 - ・東京ディズニーシー視察報告会
 - ・アジア、アフリカのBF環境整備の現状と国際協力
 - ・みんなが納得できる福祉のまちづくり－福祉のまちづくりにおける合意形成－
 - ・UD・BFの最新動向に関する講演と学生交流会の企画検討－学生主導の企画プロジェクトのたちあげ－

4-3-4 東海北陸支部 支部長 磯部 友彦

- (1) 2012年4月19日(木)：東海北陸支部勉強会（名古屋都市センター）
- (2) 2012年6月14日(木)：情報バリアフリーとまちづくり（名古屋都市センター）
- (3) 2012年9月：東海北陸支部見学会（未定）
- (4) 2012年11月：東海北陸支部勉強会（名古屋都市センター）
- (5) 2013年2月：東海北陸支部研究交流会（未定）

4-3-5 関西支部 支部長 相良 二朗

- (1) 2012年5月頃：支部役員幹事会の開催
- (2) 2012年6月25日：第37回日本福祉のまちづくり関西セミナー
(テーマ：情報バリアフリーとまちづくりセミナー)
- (3) 2012年6月25日：支部総会の開催
- (4) 2012年度：関西支部勉強会3～4回開催予定

4-3-6 中国四国支部 支部長 今田 寛典

- (1) 2012年6月16日(土)：24年度総会・公開講演会（広島市まちづくり市民交流プラザ）
- (2) 2012年9月：セミナー（会場未定）
- (3) 2012年12月：勉強会（会場未定）
- (4) 2013年2月：セミナー（会場未定）
- (5) 2013年3月：勉強会（会場未定）

4-3-7 九州沖縄支部 支部長 齊場 三十四

- (1) 2012年8月25～27日(土～月)：第15回全国大会北九州大会（西日本工業大学）
- (2) 2012年(未定)：第12回九州沖縄支部大会（大分県）
- (3) 2012年(未定)：支部主催セミナー開催

議案-5 平成24年度 予算案

2012年度 予算案

科 目	2012年度 予算額	2011年度 決算額
I 収入の部		
1. 会費収入	7,810,000	6,585,000
正会員(10,000×750名)	7,500,000	6,240,000
学生会員(3,000×80)	240,000	171,000
入会金(2,000×35名)	70,000	174,000
2. 法人会費	705,000	702,000
法人会員(10,000×64口)	640,000	640,000
賛助会員(20,000×3口)	60,000	60,000
入会金(5,000×1社)	5,000	2,000
3. 事業収入	3,350,000	3,174,528
講演会・研究会による参加費	30,000	0
刊行物販売等	100,000	59,720
広告収入	20,000	0
論文掲載料・査読料	200,000	284,900
研究委託費	3,000,000	2,829,908
4. 前年度繰越金	4,688,219	4,790,035
5. 雑収入(利息等)	8,000	809
収入合計	16,561,219	15,252,372
II 支出の部		
1. 事業費	10,500,000	5,041,189
全国大会支援費(九州25、東北25)	500,000	500,000
講習会等	200,000	0
学術研究委員会:15周年記念連続シンポジウム委員会	920,000	269,787
学会15周年記念出版事業・編集費	1,000,000	0
震災復興活動支援費	1,000,000	0
学会賞事業費	350,000	9,707
会誌(論文含む、印刷、企画・450,000×3回)	1,350,000	1,188,600
謝金(査読者謝金・5,000×20)	150,000	111,000
ホームページ維持管理(委員会・支部支援含む)	600,000	7,250
入会案内印刷(リーフレット)	150,000	0
選挙関連費用(10-3月)	250,000	0
学会体制検討のための作業	50,000	80,350
支部支援費(北海道、東北、関東、東海、関西、中四国、	830,000	384,500
総会運営費(資料印刷代、会場費、情報保障費)	150,000	15,320
研究委託事業費	3,000,000	2,474,675
2. 管理費	4,530,000	3,222,964
事務局本部人件費	1,200,000	1,087,573
事務委託費	1,000,000	882,000
備品・消耗品費	250,000	168,748
印刷費(封筒、会議資料等)	150,000	150,150
通信費(切手代、宅配便、送金手数料)	150,000	95,156
交通費(選挙関連含めて)	1,600,000	774,180
税務処理費	100,000	8,710
事務諸経費(会議費、雑費)	80,000	56,447
3. 積立金および積み立て繰入支出	200,000	2,300,000
4. 予備費	1,331,219	0
支出合計	16,561,219	10,564,153

5. 報告

(1) 第15回(平成24年)全国大会(北九州)開催案内

◆ テーマ

リハビリテーション発祥の地“北九州”から ひとにやさしいまちづくりの提言
「産業」「福祉」「環境」のこれから

◆ 主催

一般社団法人 日本福祉のまちづくり学会(担当:九州沖縄支部)

◆ 開催日時

2012年8月25日(土) 研究発表会、研究討論会、交流会など

26日(日) 研究発表会、研究討論会、市民公開シンポジウムなど

27日(月) 見学会

◆大 会 長 西日本工業大学 学長 菊池重昭

◆実行委員長 西日本工業大学 教授 竜口隆三

◆開催場所

・メイン会場:西日本工業大学 小倉キャンパス (北九州市小倉北区室町1-2-11)

・シンポジウム会場:北九州芸術劇場 大ホール (北九州市小倉北区室町1-1-11)

※両会場は、文化・芸術・情報発信・商業などの高度な機能を持つ複合空間である

「リバーオーク北九州」で繋がっています。

◆市民公開シンポジウム【市民開放:無料】

日 時:8月26日(日) 13:30~17:00

会 場:北九州芸術劇場 大ホール

テーマ: 「まちづくりの将来像」 ~社会参加を目指して~

スケジュール:

① はじめに

- ・ウエルカム ミニコンサート
- ・高橋儀平学会長挨拶

② 第1部:「まちづくりの将来像」 ~社会参加を目指して~

- ・「バリアフリー施策の現状と課題」国土交通省総合政策局安心生活政策課 山口一朗課長
- ・「ひとにやさしいまちづくりの推進」北九州市保健福祉局 垣迫局長(予定)

③ 第2部:「公共トイレの使いやすさを目指して」

- ・コーディネーター～高橋儀平会長
- ・パネリスト～

北九州市 建築都市局建築課課長 堀 宏二氏

(社)福岡県建築士会 北九州支部支部長 開田 一博氏

TOTO(株) マーケティング本部テクニカルセンターチーム長 前橋 信之氏

NPO 法人 北九州自立生活センター代表 林 芳江氏(車いす使用者)

NPO 法人 北九州市視覚障害者自立推進協会あいづ 高 清秀氏(視覚障害当事者)

◆研究討論会

① 「健康・医療・福祉とまちづくり」

- ・日 時: 8月25日(土) 13:30~16:00
- ・会 場: 小倉キャンパス 3F 303 講義室

② 「災害と福祉のまちづくり－東日本大震災」

- ・日 時: 8月26日(日) 9:30~12:30
- ・会 場: 小倉キャンパス 3F 303 講義室

◆展示会【市民開放：無料】

- ・日 時：8月25日（土）9:00～17:00／8月26日（日）9:00～12:00
- ・会 場：小倉キャンパス3Fホール
- ・展示企業：TOTO、安川電機、テムザック他（予定）

◆交流会

- ・日 時：8月25日（土）18:00～20:00
- ・会 場：小倉キャンパス7Fラウンジ
- ・来 賓：北九州市 北橋市長、TOTO株式会社 張本社長他
- ・アトラクション：小倉祇園太鼓

※交流会開始から終了まで、小倉発祥「小倉焼うどん」を焼き続けて皆さんに食べていただきます。

◆ナイトツアー

- ・日 時：8月26日（日）17:30～20:00（30名限定）
 - ・行 先：小倉まちなか名所旧跡巡りとお食事
 - ・費 用：4,000円（各自実費負担となります）

◆現地見学会

- ・日 時：8月27日（月）9:00（小倉駅北口集合）～15:00
- ・コース：TOTO・安川電機ロボット見学他
- ・費 用：3,000円（各自実費負担となります）

◆参加費

会員区分	大会参加費（※）	交流会参加費
一般会員	7,500円	5,000円
学生会員	2,500円	3,000円
非会員（一般）	10,500円	5,000円
非会員（学生）証明書の呈示必要	3,500円	3,000円

※概要集(CD-ROM)の代金を含む。見学会参加費別。

（2）第16回（平成25年）全国大会開催地

平成25年度の全国大会は仙台市にて調整中です。

- ・会場：東北福祉大学ステーションキャンパス（予定）
- ・日程：8月30日、31日、9月1日
- ・実行委員会は山形、岩手、宮城、福島の会員で構成される予定

6. その他

- ・事務局機能の委託業者であるACNetが委託事業から撤退する意向である、2013年度からの委託先変更について検討する。
- ・次期代議員選挙日程 10月：選挙管理委員会発足 11月：立候補受付（多くの立候補期待）
12月：投票・開票 1～3月：新役員候補の検討